※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅢ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

柔道の基本動作と受身をベースとした、投技・固技・連絡技を習得し、対人に対して自由に技を施せるよう指導していく。個人差・体格差・男女差などレベルに応じて乱取（自由稽古）ができるレベルを目指し、安全に配慮した授業を進める。また、試合の仕方、ルールの理解、方法を学習させる。

2　学習の到達目標

・柔道の基本動作と対人技能を身につけ、相手の攻防に応じた練習や試合ができる(知識・技能)
・礼法などの伝統的な行動を身につけ、規則を守り、互いに相手を尊重し公正な態度で練習や試合ができるようにする。(主体的に学習に取り組む態度)
・試合で使える技を習得し、仲間と互いに課題を指摘し合い、解決できるようにする。（思考・判断・表現）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・社会の変化とスポーツ、運動技能の構造と運動の学び方、武道の意義と体力の高め方に関する基礎的な事項を理解し知識を身につけているか。 ・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い、技能を高めているか。 ・自己の体力や生活に応じて体力を高めるための運動の合理的な行い方を身につけているか。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか ・課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。 ・技のポイントを理解し、自らの課題を修正したり、仲間の課題を指摘し、改善しようとしているか。	・運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。 ・公正、協力、責任などの社会的態度が身についているか。 ・健康や安全に留意して運動しようとしているか。 ・相手を尊重し、礼儀作法を身につけようとしているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	柔道	・オリエンテーション・礼法(立礼・座礼)・受身(後受身、横受身、前受身、前回り受身)	a: 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。 b:自己の能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか。課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。 ｃ：運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。健康や安全に留意して運動しようとしているか	スキルテスト	レポート	受講態度の観察
２学期	柔道	・固め技(袈裟固・横四方固・上四方固・縦四方固) ・試合(固め技) ・組み方、崩し方・歩き方(単独・対人)・支釣込足・膝車・大腰・払い腰・背負い投げ・大外刈り・大内刈り	a: 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。 b:自己の能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか。課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。 ｃ：運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。健康や安全に留意して運動しようとしているか	スキルテスト	レポート	受講態度の観察
３学期	柔道	・組み方、崩し方・歩き方(単独・対人)・支釣込足・膝車・大腰・払い腰・背負い投げ・大外刈り・大内刈り ・試合	a: 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。 b:自己の能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか。課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫しているか。 ｃ：運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう自ら進んで計画的に運動しようとしているか。健康や安全に留意して運動しようとしているか	スキルテスト	レポート	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度